



かけはしカフェ はこねやま
with スターバックスコーヒー 東新宿地区一円

センターで1日限りの限定カフェ開催！
2018.11.17(土)
13:00-16:00
会場：新宿区立障害者福祉センター

ゆったりしたカフェスペースや体験コーナーなどをご用意してお待ちします

- ★手話体験コーナー
- ★知的障害者の目撃体験コーナー
- ★新メニューを堪能できるコーナー
- ★視覚障害者によるマッサージコーナー
- ★マフィン・ラスク販売

地域の方大歓迎!!
体験を通してスタッフの思いと、スターバックスコーヒーのデザイン
【コーヒー・ココア・ジュースなど】神をお楽しみいただけます。

Access Map
東京都目黒区 目黒駅 徒歩10分
〒158-8501 東京都目黒区 1-1-1 1F
TEL: 03-3333-2344

2018.11.17 (土)
センターがカフェ空間に変身!!
あのスタバコーヒーがセンターに
やってきた! 宝塚大学の協力を得て
お店の雰囲気づくりをしました!

「かけはしカフェはこねやま」に
は、当日 200 名様が来店。午後の
カフェを楽しみました。体験ブ
ースを回るスタンプラリーやそれ
ぞれの障害を超えたかけはし交流な
どが盛んに行われていました。



♪全9団体が結集してのおもてなしは♪
大大盛況! 大好評!



スタンプを集めると、
作業所特製のお土産と交
換。さらに当たりが出
るとコーヒープレゼントも。

↑笑顔のコミュニケーション
♡就労体験された方と
スターバックス新宿東地区
のみなさん



手話サークルのコミュニケーションは笑顔効果抜群!!

♪体験コーナーや

販売コーナーにたくさんの地域の方が見えました♪

↓手話で注文受付中



↑手話カフェで「ありがとう」



↑「気持ち良い〜」プロの技



↓車椅子カフェでコーヒー



多機能型事業所で車椅子を体験



↑知的障害体験を目で見て感じます



↑マフィン・ラスクの販売は、完売♪(新宿福祉作業所)



ハッピーなコーヒータイム♡美味しい〜



山元 文さん
森田 幸子さん

センターを積極的にご利用されている方へのインタビューシリーズ13回目です。
今回は『放送部』として活動されている、このお二人にお話しをお伺いします。(敬称略)

MOI 本日はよろしくお願ひします。お二人はもう長い間センターを利用されていますよね。

森田 センターに「あすなる作業所」ができたと同時に通所しています。高校卒業と同時に入りたかったのですが、まだ「あすなる作業所」が無かったので、2年間は「あゆみの家」に通所していました。20歳のときですね。

山元 私はもう少し遅くて、30歳位からです。高校卒業後は職業訓練校に通ったり、車の免許取ったり、海外に出掛けたりしていました。

MOI センターで『放送部』を始めるきっかけはなんでしたか？

山元 実は二人とも高校の同級生なんです。高校時代から『放送部』の部活動をしていました。2年前にセンターからお話しを頂いた時に、「これは森田さんとやるしかない」と思いました。

MOI なるほど。高校時代からの長い付き合いなんですね。高校の『放送部』に入ったきっかけはありますか？

森田 私も彼女も声や話すことを仕事にしたいと思ってました。私は「ウグイス嬢」に憧れていました。

山元 私は「声優さん」ですね。

MOI なるほど。お二人ともそういった夢をお持ちだった訳ですね。実際センターで『放送部』を行ってみていかがですか？

山元 「放送聴いたよ」って言うて貰えたり、「選曲がいいね」と言いとるとうれしいですね。ただ、放送の企画力が課題です。放送内容の事前原稿を瀬川さん(副館長)に見てもらって、アドバイスをもらうのですが、「トークで10分間繋げられる内容を」と指摘されます。

森田 「トークの話題を考える事が難しいので、音楽を中心とした構成にしていることが多いです。

MOI 原稿はお二人で考えているのですか？

森田 基本は私が考えて、山元さんに校正して清書してもらっていますが、話題をさがすのがなかなか大変です。

山元 お話しを頂いたときは「月1回の開催を目指して」と言われていましたが、大体2ヶ月に1回の不定期開催になってしまっています。

森田 自主活動の一環なので、センター職員の手を借りないで行っています。大変な部分もありますが、トーク力で放送していく為のアイデアがないかなと思っています。センター利用者や職員・スタッフの方の紹介インタビューとかどうかと思っています。

山元 「今日は何の日」とか、「豆知識」のコーナーとかもね。話の内容が濃くなれば、自然とトーク力も上がって、音楽に頼らない放送ができるかと思っています。

MOI 音楽といえば前は全曲『キンキキッズ』でした。

山元 『キンキキッズ』好きなんです。彼女は『嵐』も好きなんです。前にかけたら「良かったからCD貸して」って借りに来られた方がいました。

MOI そうですか。新しいファンができて良かったです。

あと結構方法を変えていければ、定期的な放送も可能じゃないですか？

森田 『放送部』の次回放送日の看板があるといいですね。矢沢さん(館長) 作ってくれませんか。(笑)

MOI 矢沢館長喜んで作られますね(笑) 今年是非そうしていただいて、定期開催を目指していただければと思いますが、いかがでしょうか？

お二人 そうなるように頑張ります！

MOI お二人の今年度の決意表明が出ましたのでこれでインタビューを締めたいと思います。本日はありがとうございました。



楽しくインタビューにお答えいただいた、山元さん(右)と森田さん(左)。今後のご活躍に期待して下さい。

取材を終えて

インタビュー中、お二人で楽しそうにお話をして下さいました。『放送部』のアイデアにあったように、皆さんの元にインタビューに来られたときは、どうかご協力の程よろしくお願い致します。『放送部』が活気着けば、センター利用者と職員・スタッフの距離がより縮まると思いますので、今後も『放送部』をよろしくお願い致します。